



H. Takami

New

風景写真家「辰野 清」プロデュース

LS-364CTK

+ LH-47TK + UC-05 + AM-5JP

2023年4月発売予定

希望小売税込価格 132,000円

耐荷重20kg／重量2620g／全伸長2030mm／伸長1713mm／最低高220mm／収納高690mm／段数4段／脚最大径36mm／ベース径65mm



<https://widetrade.jp/leofoto/> @leofotojapan @LeofotoJP

辰野清PRODUCE

風景写真家・辰野清氏のプロデュースによる「LS-364CTK」。
軽量で堅牢さを兼ね備えたカーボン三脚「LS-364C」をベースに、
風景撮影に必要な要素を取り入れたこだわりの仕様となっている。
まさに絶景を撮るための三脚が、この春「Leofoto」より販売開始。



アンブレラホルダー

付属のアンブレラホルダーは、スムーズな装着と揺れが極力出ない頑強な軽量設計。また強風時のシャッターブレや三脚転倒対策として傘を簡単に抜くこともでき、自由な駆動によりハレギリ用としても使用可能。風景写真家・辰野清の長年の経験をもとに作られた、こだわりの逸品となっている。



伸長1713mmであらゆる撮影シーンをカバー



六角レンチ収納機構

三脚胴体部に六角レンチ収納スペースを設置。雲台固定やアンブレラホルダーの取付がスピーディーに行える。



ダブル三脚グリップ

両手を添える際も冷たくならないよう三脚グリップは脚の2か所に配置。色も高級感のあるブラックを採用。



専用ステッカー

パイプ部に辰野清氏サイン入り専用ステッカーを配置。特別モデルとしての存在感を高める。



大型メインロックノブ

メインロックノブは大型タイプを採用。手袋着用でも操作しやすく、付属のシリコンカバーを付ければ「滑り」も防ぐ。



直筆サインの刻印

脚の根本部に風景写真家・辰野清氏直筆のサインを刻印。プレミアムな三脚であることを表現。

New 風景写真家「辰野 清」プロデュース LS-364CTK + LH-47TK + UC-05 + AM-5JP

希望小売税込価格 132,000円

株式会社レオフォトジャパン(ショールーム)
〒332-0021 埼玉県川口市西川口3-33-29 NWビル2F
TEL:048-446-7669 Mail:mail@leofoto-japan.com

Leofoto

株式会社ワイドトレード(本社)
〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷5-17-12
TEL:048-430-7456 Mail:webmaster@widetrade.jp

<https://widetrade.jp/leofoto/> @leofotojapan @LeofotoJP



辰野清氏
オススメ

「G2」雲台(別売り)

水平方向のパンニングに加え、ギアダイヤルで前後と左右傾斜方向を各方向±10°微調整することが可能。底面はアルカスイス互換のため、そのまま自由雲台などに取り付けすることができる。



辰野清氏
オススメ

「TFS」スパイク石突(別売り)

3/8インチネジで取付ができるため、ほとんどのレオフォト三脚に使用可能。岩場や磯などでも安定して三脚を設置でき、付属のキャップを付けることでゴム石突と同様に柔らかい足場でも使える。

辰野 清

1959年生まれ、長野県在住。インテリアデザイン会社を経営後、2005年に写真家としてフリーに。アマチュア時代に全国の有名フォトコンテストで実績を重ね頭角を現す。隔月「風景写真」誌フォトコンテスト 年度賞1位を2回受賞(1998年、2002年)、第11回前田真三賞受賞「溪水～瀬音が聞こえる」(2003年)、写真集「凧の瞬」「余韻」(風景写真出版)、著書「超実践的フィルターブック」、「長時間露出の撮影術」「桜を撮る」(日本写真企画)など多数。写真展「溪水～瀬音が聞こえる」「和の香」「森の呼ぶ声」「凧の瞬」「余韻」「瞬奏」などを全国巡回。独自の撮影論による豊かな構成力と、詩情溢れる作風で日本の風景表現の物語性を追求している。また写真講師としても定評があり多くの風景写真家を育成している。運営する写真団体「自然奏フォト」では230名の会員を有する。コンテスト審査員、写真誌寄稿、講演会講師、写真教室講師、カメラメーカー商品企画の監修、カレンダー、撮影ツアー企画など幅広く行う。

(公社)日本写真協会会員(PSJ) / 日本風景写真協会指導員(JNP) / 日本写真家連盟常任講師(PFJ)
FUJIFILM・アカデミーX講師 / 自然奏フォトグラファーズ主宰・常任講師

